

科目名		単位数	課程・学科・学年	使用教科書名(出版社)			
数学探究Ⅲ		2	単位制・普通科・3年(理系)	ニューアクションフロンティア数学Ⅰ・A ニューアクションフロンティア数学Ⅱ・B (東京書籍)			
科目の目標		数学ⅠA・ⅡB全般の各領域における概念を形成し、原理・法則についての理解をいっそう深め、数学的な表現力や論理的な思考力を高めるとともに、事象の考察における探求的な態度と創造的な能力を養う					
時期	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 ＜単元・題材の評価規準＞	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な資質・能力の育成に関わる他教科等との関連
4月 ～ 5月	方程式と不等式(数学Ⅰ) 2次関数(数学Ⅰ) 図形と計量(数学Ⅰ)	12	① 知識・技能 方程式や不等式、2次関数、三角比の意味を理解し、解を求めることができる。数学的活動を通して、方程式や不等式、2次関数、図形と計量における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身につけている。	単元テスト 定期考査	・考え方を数式を用いて論理立てて説明する。	考えたことを板書し、論理立てて説明する。	
			② 思考・判断・表現 方程式や不等式、2次関数、三角比を考察したり、その過程を振り返ったりして、事象の考察に活用することができる。	単元テスト 定期考査			
			③ 主体的に学習に取り組む態度 方程式や不等式、2次関数、三角比などに興味をもつとともに、それらの有用性を認識し、事象の考察に活用しようとしている。	提出物 授業への取り組み方			
6月 ～ 7月	図形と計量(数学Ⅰ) 集合と論理(数学A) 図形の性質(数学A)	14	① 知識・技能 三角比や、集合、確率、平面図形の問題について、解を求めることができる。三角比や、集合、確率、平面図形に関する基本的な概念を理解し、知識を身につけている。	単元テスト 定期考査	・考え方を数式を用いて論理立てて説明する。	考えたことを板書し、論理立てて説明する。	
			② 思考・判断・表現 三角比や集合、確率、図形の性質を考察したり、その過程を振り返ったりして、事象の考察に活用することができる。	単元テスト 定期考査			
			③ 主体的に学習に取り組む態度 図形と計量や集合と論理、図形の性質に関心をもつとともにその有用性を認識し、事象の考察に活用しようとしている。	提出物 授業への取り組み方			
9月	式と証明(数学Ⅱ) 高次方程式(数学Ⅱ) 図形と方程式(数学Ⅱ)	8	① 知識・技能 恒等式や高次方程式、図形と方程式を用いて事象を表現・処理する技能を身につけている。恒等式や高次方程式、図形と方程式を用いて事象を考察し表現したり、その過程を振り返ったりすることなどを通して、関数的な見方や考え方を身につけている。	単元テスト 定期考査	・考え方を数式を用いて論理立てて説明する。	考えたことを板書し、論理立てて説明する。	
			② 思考・判断・表現 恒等式や高次方程式、図形と方程式に関する基本的な概念を理解し、知識を身につけている。	単元テスト 定期考査			
			③ 主体的に学習に取り組む態度 恒等式や高次方程式、図形と方程式に関心をもつとともに、それらの有用性を認識し、事象の考察に活用しようとしている。	提出物 授業への取り組み方			
10月 ～ 11月	図形と方程式(数学Ⅱ) いろいろな関数(数学Ⅱ) 微分・積分(数学Ⅱ)	12	① 知識・技能 図形と方程式や三角関数、指数関数、対数関数、微分・積分を用いて事象を表現・処理する技能を身につけている。図形と方程式や三角関数、指数関数、対数関数、微分・積分に関する基本的な性質を理解し、知識を身につけている。	単元テスト 定期考査	・考え方を数式を用いて論理立てて説明する。	考えたことを板書し、論理立てて説明する。	
			② 思考・判断・表現 図形と方程式や三角関数、指数関数、対数関数、微分・積分を用いて事象を考察し表現したり、その過程を振り返ったりすることなどを通して、角の大きさなどをを用いて計量を行うための数学的な見方や考え方を身につけている。	単元テスト 定期考査			
			③ 主体的に学習に取り組む態度 図形と方程式や三角関数、指数関数、対数関数、微分・積分に関心をもつとともに、それらの有用性を認識し、事象の考察に活用しようとしている。	提出物 授業への取り組み方			
12月 ～ 3月	微分・積分(数学Ⅱ) 数列(数学B)	16	① 知識・技能 微分・積分や数列、ベクトルを用いて事象を表現・処理する方法や、データの傾向を把握する技能を身につけている。微分・積分や数列、ベクトルに関する基本的な概念を理解し、知識を身につけている。	単元テスト 定期考査	・考え方を数式を用いて論理立てて説明する。	考えたことを板書し、論理立てて説明する。	
			② 思考・判断・表現 微分・積分や数列、ベクトルの特徴を考察し表現したり、その過程を振り返ったりすることなどを通して、データを分析するための数学的な見方や考え方を身につけている。	単元テスト 定期考査			

		③ 主体的に学習に取り組む態度 微分・積分や数列、ベクトルに関心を持ち、それらを 事象の考察に活用しようとしている。	提出物 授業への取り組み方			
12月 ～ 3月	データの分析(数学I) 統計的な推測(数学B)	① 知識・技能 分散、標準偏差、散布図及び相関係数の意味やその用い 方を理解すること。確率変数と確率分布、二項分布と正規 分布の性質や特徴並びに正規分布を用いた区間推定及 び仮説検定の方法について理解すること。	単元テスト 定期考査	・考え方を数式を用いて論理 立てて説明する。	考えたことを板書 し、論理立てて説明 する。	
		② 思考・判断・表現 データの散らばり具合や傾向を数値化する方法を考 察すること。確率分布や標本分布の特徴を、確率変 数の平均、分散、標準偏差などを用いて考察するこ と。	単元テスト 定期考査			
		③ 主体的に学習に取り組む態度 目的に応じて複数の種類のデータを収集し、適切な 統計量やグラフ、手法などを選択して分析を行い、 データの傾向を把握して事象の特徴を表現すること。 母集団の特徴や傾向を推測し判断するとともに、標 本調査の方法や結果を批判的に考察すること。	提出物 授業への取り組み方			
指導時間数の計		70				